

—— 予防接種の導入について ——

RSウイルスワクチン

RSウイルスワクチンは60歳以上の方が、接種対象になります。
喘息や慢性閉塞性肺疾患（COPD）、心疾患、糖尿病、慢性腎臓病（CKD）などの慢性疾患やリウマチや癌治療で免疫機能が落ちている方はRSウイルスの感染で肺炎などの合併症を起こしやすいので、このRSウイルスワクチンの接種をご検討ください。



高齢の人



喘息、COPD、心疾患などの
慢性的な基礎疾患がある人



免疫機能が
低下している人

費用 自費診療 24,200円（税込）

対象年齢 60歳以上

アレックスビー / 1回接種のみ 筋肉注射

発症や入院、重症化などを1/4～1/5に減らす効果があります。
ご希望の方は事前にご予約ください。

現在報告
されている
主な副作用

- ・10%以上：疼痛、頭痛、筋肉痛、関節痛、疲労
- ・1-10%：皮膚の赤身、腫れ、発熱
- ・1%未満：過敏反応、鼻漏、そう痒感